

<名古屋市防災会議>

「風水害等災害対策部会」の検討報告について

1 開催概要

区 分	主 な 内 容
第 1 回 令和 4 年 1 2 月 1 2 日	・名古屋市防災会議風水害等災害対策部会 ・被害想定 of 検討
第 2 回 令和 5 年 2 月 1 日	・被害想定 of 検討
第 3 回（持ち回り） 令和 5 年 3 月 2 3 日～2 8 日	・被害想定 of 検討 ・想定し得る最大規模の風水害に係る対応方針
第 4 回 令和 5 年 5 月 1 0 日	・被害想定 of 検討 ・想定し得る最大規模の風水害に係る対応方針

2 部会名簿（五十音順、敬称略）

（令和 5 年 4 月 1 日現在）

氏 名	所 属 ・ 職 名
荒木 裕子	京都府立大学生命環境学部環境デザイン学科 准教授
田代 喬	名古屋大学減災連携研究センター 特任教授・副センター長
松尾 直規 （部会長）	中部大学 名誉教授
水谷 法美	名古屋大学大学院 教授
溝口 敦子	名城大学理工学部 社会基盤デザイン工学科 教授 東北大学 災害科学国際研究所 教授

※風害に関する事項については、奥田泰雄（国立研究開発法人建築研究所 構造研究グループシニアフェロー）専門委員に個別の意見聴取を実施

3 スケジュール（予定）

区 分	主 な 内 容
第 5 回 令和 5 年 7 月	・想定し得る最大規模の風水害に係る対応方針 ・風水害リスクシナリオ
第 6 回 令和 6 年 2 月	・最終報告

（参考）部会について

想定し得る最大規模の浸水想定区域図等を踏まえた被害想定 of 算出を行い、被害の全体像を明らかにするとともに、被害想定 of 結果を踏まえた風水害リスクシナリオや対応方針を検討するもの